

グループわの概要

- 1 名称 特定非営利活動法人 社会還元センターグループわ
- 2 所在地 〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号神戸市シルバーカレッジ内
(TEL 078-743-8101 FAX 078-743-3830)
- 3 設立登記日 平成16年4月27日
(前身の神戸市シルバーカレッジ社会還元センター(愛称グループ“わ”)は平成9年7月22日設立)
- 4 役員
理事長 大槻隆文(食20期)、副理事長 浜田哲夫(生21期財務担当)、南 謙二(健22期事業担当)
理事 真川俊雄(健21期企画担当)、増井良夫(生21期企画担当)、九鬼美代(音22期総務担当)、
高木博史(園23期総務担当)、富澤郁恵(音22期財務担当)、才上眞行(生21期広報担当)、
八木 清(園22期広報担当)、道満出人(国23期広報担当)、安部文隆(健21期事業担当)、
岸野清美(健21期事業担当)、阪田國彦(健18期事業担当)、池内真知子(健23期事業担当)、
芦田義和(生15期非常勤)、重松豊彦(国9期非常勤)
監事 水町亮治(生18期)、川部忠夫(健20期) 理事1名欠員
- 5 会員数 1,452名 (令和元年11月30日現在)
- 6 設立の沿革
平成5年9月 しあわせの村に高齢者を対象とした神戸市シルバーカレッジが開校
7年1月 阪神・淡路大震災により、学生達が救援物資のボランティア活動を実施
9年7月 建学の精神「再び学んで他のために」の理念を実践するため、そして阪神淡路大震災
のときの自発的なボランティア活動を卒業後も継続させようとして
「神戸市シルバーカレッジ社会還元センター(愛称グループ“わ”)」を設立
16年4月 「神戸市シルバーカレッジ社会還元センター(愛称グループ“わ”)」を発展的に
解散し、「特定非営利活動法人 社会還元センターグループわ」として発足
- 7 目的
様々な分野においてそれぞれ蓄積された高度な知識と技能を有し、又豊富な経験を積んだ
人たちの能力を活用し、一般市民に対して、福祉活動、社会教育の推進、健全なまちづくり、
スポーツによる健康づくり、環境保全及び啓発活動、国際協力、生活文化の伝承等の事業を行い、
障害者及び高齢者等一般市民の福祉の増進並びに子供たちの健全な育成を図り、
公益の増進に寄与することを目的とする。

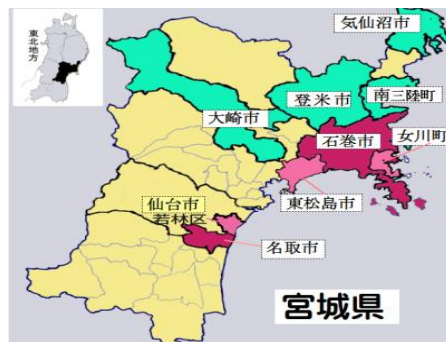
東北大震災で“心の支援”5年間

南三陸・女川・名取… 派遣チームに延べ80人参加

グループわは、東日本大震災発生直後の2011年3月から募金などの被災地支援活動を始めた。「阪神大震災を経験した神戸市民として、長期的な社会貢献をしよう」と、子供たちやお年寄りを対象に、オールKSCで、長期的な活動をめざして、東北支援プロジェクトをスタートさせた(4月12日)。同年7月から6次にわたって宮城県下に支援チームを派遣。公演活動を通して被災者や子供たちと“心の交流”をしてきた。支援チームのメンバーは延べ80人にのぼった。(東北支援プロジェクト 海野龍英・南形徹)

東北支援 グループわ に厚労大臣感謝状

グループわ とこうべ市民福祉振興協会の東北支援活動に対し、2013年3月11日付けで田村憲久・厚生労働大臣から感謝状が授与されました。3年間に及ぶ活動が高く評価されたもので、4月8日に神戸市役所で伝達式がありました。また、2015年3月には兵庫県知事からグループわの東北支援活動に対し感謝状が授与されました。



2016年4月の熊本地震への支援活動

11月11日から3日間、被災地熊本県益城町の仮設団地4か所に10名を派遣、たこ焼きパーティーとお好み演芸を実施しました。

2018年7月の西日本豪雨災害の支援活動

被害を受けた方々に元気になっていただけるよう2019年2月23日と6月23日の2回、被害を受けた倉敷市真備町にお好み演芸隊とたこ焼き隊16名が市社協と共に訪問しました。

2018年9月の北海道胆振東部地震災害の支援募金

98口21万7千円を見舞金として神戸市社会福祉協議会を経由して現地にお贈りしました。